

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2007年2月1日

発行元 (有)沼津電話工事

小野博文

〒410-0062 静岡県沼津市宮前町6-22

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【武士の一分】

最近、邦画の勢いがすごいですよね。去年の邦画の興行収入が21年ぶりに洋画を抜いたと聞きました。邦画の勢いもそうですが、映画館もずいぶん変わりました。今の映画館って綺麗だし、音響もすばらしいし、椅子の座り心地も快適です。

(しかもビールも売っている!!)

私が小さい時に見た「東映マンガ祭り」や「赤影参上」「トラック野郎」の頃とはずいぶんと変わりました。当時の映画館は、汚かったし、暗かったです。

(映画館が暗いのは当たり前ですね!)

タイトルにも書きましたが、私はお正月にキムタク主演の「武士の一分」を観に行ってきました。キムタクが主演なので若い女性が多いのではないかと楽しみにしていましたが、年配の夫婦がたくさん来ていて平均年齢を押し上げていました。(ちょっと残念!) 映画の内容については書きませんが、さすが山田洋次監督です。笑いあり、涙あり... しかし、最後のシーンは、「これでいいの?」「これは武士の一分ではないんじゃないの?」と思ってしまいました。「私だったら...」と、妻に私なりのストーリーを話してみると、「あなたは世界の山田洋次監督の作品にケチをつけるの?」と一喝! 確かにそうですね。失礼しました。(汗)

このところ、政治家や企業の不祥事、テレビ局の捏造、給食費の未払い等、立場のいかんにかかわらず「そんな事があるの?」と耳を疑うようなことが頻繁におきています。いったい今の日本に何が起きているのでしょうか?

私も「自分さえ良ければいい!」という気持ちはわからない訳ではありません。でも、「それをやっちゃ～おしまいよ!」っていうものがあると思うのです。少し前の日本には、「恥」というものがあって、どんなに貧しくても、これだけは守らなくてはいけないというものや、越えてはいけない一線というものを、多くの人々が持っていた気がします。

だから互いにやさしく、困ったときに支え合えたのだと思うのです。自分の得ばかりを考えて法律に違反するとか、人の道を外すとか、不誠実な行動をするというような、人として譲れない一線を越えた者は、悪代官や桔梗屋です。

やはり最後は斬られるか、切腹しかないと思うのです。私も悪代官や桔梗屋にならないように、「武士の一分」を忘れずに、生活していきたいと思えます。

沼津経営塾開催日

2月8日(木) 市民文化センター第四会議室 PM7:00より

【意味のない事?】

先日、東京に住む親友の誕生日を祝う為、(その為だけにですよ!) 仲間数人で新幹線を使って(新幹線ですよ!) 東京に行ってきました。

(ト～キョ～ですよ!) シツコイですね! そんなことをして何の得があるのでしょうか...? 何の得もありません! (笑)

でも「損か? 得か?」ではないんです! 親友の喜ぶ顔が見たい! ただそれだけなんです。

どんな事をしたら喜んでもらえるのか? 結構、真剣に考えます。今回は、その親友のために、一人はすき焼きを用意し、その中のお豆腐にロウソクを立てようと考えました。またある人は、ひとり暮らしの親友が寂しくないようにと人形をプレゼントし、(変な空気人形ではありません) そしてその渡し方のシナリオまで用意していたのです。

それで相手が本当に喜んでくれるかどうかは分かりません。でも、みんな真剣です。

その親友は、彼が主催する勉強会の真っ最中という事もあって、30人近くの友人から祝ってもらいました。本人も「今まで生きてきた中で、最高の誕生日でした。」と言って涙を流していました。

土曜日の大切な時間を使って、遠くは浜松から何万円もかけて来るのです。「損か? 得か?」だけみてしまえば、絶対に「損」なことだと思います。しかし、今回「損得を考えて動くこと自体が損なこと」だということを少しだけわかった気がします。私も「損得」で動いてしまう事が多いですが、損得を考えるとすることは、自分の得ばかりを追う利己的な考えです。そんな時は、人の事を思うやさしさがなく、心の冷たい状態だと思います。そんな「卑しい人」と仲良くなりたい人は少ないでしょう。自分の「損得」を超えた時、人は優しくなれたり、豊かになる気がするのです。自分が損をすることばかり恐れているよりも、何かに真剣に挑戦し、一緒に喜んだり、感動したり、涙する仲間がいること。そんな日々の積み重ねこそが豊かな人生なのだと私は思っています。

そんな仲間と呑むお酒は、本当に美味しいです。ただし、呑みすぎには注意が必要です! 楽しかった事や何をやったかまで忘れてしまいますからね! トホホ... (涙)

【光回線並の次世代無線高速通信】

NTTやKDDIなど14社が、光ファイバー並の高速通信が可能な無線サービスへの参入に名乗りを上げました。総務省は2007年夏をメドに、3社程度に免許を割当てる方針です。移動中の自動車や山間部、過疎地等でも円滑に高速インターネットが使えるようになりそうです。「ワイマックス」という無線技術、ちょっと目が離せません。



お馬様の
今月のお言葉

おん
心
の
ま
ご
と
を
お
し
や
す
ま
し
う